

リーディングシアターフェス
2022 in マエバシ

第8弾

Love Letters

ラヴ・レター

A.R.ガニー 作 / 青山陽治 訳

出演

手島実優 〈俳優〉

Miyuu Teshima

萩原朔美 〈前橋文学館館長〉

Sakumi Hagiwara

音楽・演奏

佐山正之 〈ピアニスト〉

Masayuki Sayama

スタッフ

隆善舞台プロデュース

Ryuuzenbutai Produce

2023
2.26 SUN

2:00 pm~
※30分前開場

前橋文学館3階ホール

定員 各回50名(要予約) 観覧料 500円(当日支払)

主催 前橋文学館 協力 NPO法人波宜亭倶楽部

電話予約・お問い合わせ

027・235・8011

リーディングシアターフェス
2022 in マエバシ
READING THEATER FES 2022 IN MAEBASHI



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

Love Letters

あらすじ
幼なじみのアンディとメリッサ。
50年以上に渡る二人の手紙のやり取りを通じた、
愛おしく、切なく、悲しい愛の物語です。
あなたにとって大切なものは何ですか・・・
観劇の後に改めて自分の人生を振り返ってしまおう
この「ラヴ・レターズ」、是非ご覧ください。



手島実優 てしま・みゆう

1997年生まれ

群馬県出身の俳優。

近年の出演作はFODドラマ「東京ラブストーリー」
ディズニープラスオリジナルドラマ「シコふんじゃった!」

プレミアムアウトレットTVCM

映画「猫は逃げた」(今泉力哉監督)など。

ラヴ・レターズ
A・R・ガーニー作 / 青山陽治訳



萩原朔美 はぎわら・さくみ

1946年11月14日 東京生まれ

映像作家、エッセイスト。多摩美術大学名誉教授。金沢美術工芸大学客員教授。

母は小説家萩原葉子、母方の祖父は萩原朔太郎。

1967年、寺山修司主宰の演劇実験室・天井桟敷の立ち上げに参加、俳優・演出家として活躍。

1975年、月刊誌「ビックリハウス」をパルコ出版より創刊し、初代編集長を務める。

著書に『「演劇実験室・天井桟敷」の人々』(2000年)『毎日が冒険』(2002年)

『死んだら何を書いてもいいわ』(2008年)『劇的な人生こそ真実』(2010年)他多数。

2016年4月より前橋文学館館長。2022年4月よりアーツ前橋アドバイザー。



佐山正之 さやま・まさゆき

ピアニスト。18歳よりジャズピアノを始める。板橋文夫氏、寺下誠氏に師事。

ジャズスクールでアンサンブルも学び、グランドキャバレーやライブハウスで腕を磨く。

その後、都内・近県のライブハウスを中心に演奏。

その他、演劇やダンス、大道芸のBGMも担当、

数々のフェスティバルにも出演。

音楽朗読ユニット「PotiPitiのケレペモンコチ」作曲・演奏担当。



※ご予約は先着順となります。※入館に際しては、マスク着用等の感染対策をお願いいたします。

新型コロナウイルス 感染拡大状況によっては、開催内容等に変更が生じる場合があります。

ご来館の際は事前にホームページ、もしくは お電話にてご確認ください。

予約方法 … 前橋文学館 027-235-8011まで

Natsuki Otake 絹布、蛸けつ染め



※広瀬川サンワパーキング(市営P域東)のご利用に際しては、駐車券に割引処理をいたします。



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

TEL: 027-235-8011 FAX: 027-235-8512

https://www.maebashibungakukan.jp

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10

